令和2年度事業報告

[概況]

令和2年は、昨年に引き続き交通安全思想の普及と浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ「安全で快適な交通社会の実現」に向けて

- 高齢者の交通事故防止
- 歩行者及び自転車の安全確保
- 飲酒運転の根絶
- シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

の4点を活動重点に掲げて関係機関・団体等と緊密な連携を図りながら、各地区安全協会と 一体となって事業を推進した。

令和2年中の県内における交通事故発生状況は、発生件数3,076件(前年比-408件)、死者数64人(-29人)、負傷者数3,547人(前年比-539人)であった。

発生件数と負傷者数は15年連続で減少し、死者数は、昭和27年(59人)以来68年ぶりに70人を下回った。

また、交通事故死者に占める高齢者の割合が17年連続して50%を超え、昨年は65歳以上の 死者が64.1%を占めたほか、高齢運転者が加害者となった事故の死者数も依然として多く、 飲酒運転による重大事故が発生しているなど多くの課題が残されている。

令和2年度中における組織関係では、11月24日(火)に 運転免許センター上越支所が新たに直江津駅前の複合ビル内に移転したことから、当協会の上越支所も同支所に移転し、運転免許証の更新者を対象とした窓口業務の拡充を図り、県民サービスの向上に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、運転免許証の更新事務については、令和 2年4月21日から5月31日まで停止された。(5月18日から一部再開)

また、地区安協において濃厚接触者となった者、警察署でのクラスター発生に伴い、業務に間隙が生じないよう、職員を地区安協に派遣し対応した。

公益財団法人新潟県交通安全協会の令和2年度の事業実施状況は次の通りである。

1 公益事業

(1) 交通安全に関する広報啓発事業

本事業は、当協会が民間における交通安全運動の中核組織として、また、新潟県公安委員会から「新潟県交通安全活動推進センター」の指定を受けている立場において、交通安全に関する広報啓発・教養訓練等以下の事業を推進することにより、県民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図り、交通事故のない安全で安心な新潟県の実現に寄与するために実施した。

ア 交通道徳の普及啓発と交通安全を図るための広報啓発

県民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図り、交通事故を防止するための 広報啓発事業として、一般県民を対象に以下の事業を実施した。

事 業		名		実	施	の	概	要	
交通安全運	動	の効果	関係	幾関等との	連携の下	に各地区	交通安全	協会と一	体とな
的な推進		って下記	記運動の周	知と盛り	上げを図	った。			

交通安全運動の効果 | 〇 全国運動 的な推進

- - 春の全国交通安全運動 4月6日(月)~15日(水)
 - 秋の全国交通安全運動 9月21日(月)~30日(水)
- 県の運動
 - 夏の交通事故防止運動 7月22日(水)~31日(金)
 - 髙齢者事故防止運動 10月1日(木)~31日(土)
 - 冬の交通事故防止運動 12月11日(金)~20日(日)
 - 横断歩行者を守る交通事故防止運動

3月1日(月)~10日(水)

- 〇 県と共催
 - 高齢者参加型交通安全運動 「いきいきクラブ・チャレンジ100」 9月23日(水)~12月31日(木)
- 〇 その他

県民交通安全フェア 7月14日(火) (中止) 自転車安全月間 5月1日(金)~31日(日)

交通安全広報の推進

以下のとおり交通安全広報を計画的に実施した。

- 「交通安全だより」の発行(4月・9月・1月) 春の全国交通安全運動に合わせて9万9,380部、秋の 国交通安全運動に合わせて9万2,895部、合計19万 2,275部の「交通安全だより」を作成した他、交通安全 の啓蒙普及を図るため、昨年に引き続き新潟県知事、新 潟県警察本部長及び(公財)新潟県交通安全協会長の新 年の挨拶を掲載した「交通安全だより」8万7,000部を 各地区協会等を通じて県下各世帯に配布若しくは回覧し
- 交通安全ポスター、リーフレットの作成配付(7・12月) 県交通安全対策協議会が夏の交通事故防止運動、冬の交 通事故防止運動、高齢者交通事故防止運動にあたり作成す る、各種交通安全ポスターの作成費用の一部を負担した。 また、交通死亡事故の特徴等を内容とするリーフレット 「新潟県の交通事故と安全運転」を更新時講習分も含めて 配布した。

更に、高齢者向けリーフレット「今日も無事故!家族の 笑顔」を2万850部作成し、「いきいきクラブ・チャレンジ 100」参加者等に無料配布した。

- 交通安全標語、交通安全広報写真の一般募集(4~8月) 4月から8月にかけて交通安全標語、広報写真の募集を 実施、標語695点、広報写真117点の応募があり、審査 の 結果、優秀作品24点、佳作作品24点について表彰した。 優秀作品については当協会作成に係る「2021年度版(令和 3年版)・交通安全カレンダー」に登載した。
- 交通安全カレンダーの作成配布(10月~12月) 標語、広報写真の優秀作品を使用した「2021年度版(令

交通安全広報の推進

和3年版)・交通安全カレンダー」を6,800部作成し、有償で配布した。(一部無償あっせん)

- 飲酒運転追放広報等の推進(12月~1月)
 - (1) 12月27日(日)の新潟日報朝刊に飲酒運転の根絶を訴える広告掲載に協賛参加した。
 - (2) 12月1日から1月31日までの間、毎週1回BSNラジ オでアナウンサーによる「飲酒運転撲滅」を呼びかけた。
- ランドセルカバーの配布(2月)小学1年生を対象としたランドセルカバーを17地区の交通安全協会に対して1万2,274枚を配布した。
- 「ハンドルキーパー運動」の広報の推進(通年) 春と秋に発行の「交通安全だより」等で「ハンドルキー パー運動」を呼びかけ、浸透を図った。
- シートベルト全席着用等のぼり旗等の掲出 当会館前及び新潟県運転免許センター(新潟・長岡)前 に「シートベルト着用」等7種類計38本ののぼり旗を掲出 して交通ルールの遵守等を呼びかけた。
- マスメディアを利用した広報の実施
 - (1) 全国交通安全運動期間等に、読売、朝日、毎日及び新潟日報の各新聞に運動周知記事を掲載した。
 - (2) 10月1日から11月30日までの間、毎週1回BSNラジオで、アナウンサーによる「早めのライトと反射材の活用」を呼びかけた。
- 「交通安全広報の日」における集中広報の推進 毎月10日と20日を「交通安全広報の日」に設定し、地区 安全協会と一体となった交通安全広報を実施した。

なお、当該広報には県協会が独自に作成し、各地区安全 協会に無償配布した、春及び秋の全国交通安全運動用、高 齢者交通事故防止用、通常の交通安全呼び掛け用の4種類 のテープを活用した。

○ 協会HPによる交通安全広報 当協会HPにより、交通安全運動の周知や飲酒運転追放 の呼び掛け等の多目的広報を通年実施した。

自転車の安全利用の 促進

自転車の安全利用、事故防止を図るために以下の事業を推 進した。

○ 自転車整備とTSマーク貼付の推進 春と秋の2回発行の「交通安全だより」に自転車事故の 賠償事例等を載せて注意を喚起、自転車整備店と連携して 街頭指導時等において自転車の整備とTSマークの貼付等 を呼びかけた。

また、組合未加入店に対して自転車整備士(店)資格の取得を呼びかけた。

○ 自転車安全月間における広報の推進(5月中) 月間中、広報車による自転車の安全走行、事故防止広

自転車の安全利用の促進	報を計画的に実施した。 自転車シミュレーターの積極的貸出の推進協会管理の自転車シミュレーター3式を地区安全協会、市町村等に貸し出し、より効果的な自転車安全教育の実施を支援した。(保管場所は県安協、三条市安協、柏崎地区安協)
交通安全教育資器材 等整備及び貸出	以下の交通安全教育器材の整備、充実を図るとともに協会 HP等により貸出制度等の周知広報を推進して利用促進を図った。 〇 各種交通安全教育資器材の積極的貸出し 地区安全協会、市町村、学校、企業、一般に対して、チャイルドシート(67台)70名に貸し出した。 また、交通安全教育映画(DVD)、交通信号機、道路標識セット、ダミー人形、全身反応測定器、高齢者俊敏性測定器、高齢者疑似体験セット、シートベルト兼エアバック体験装置、俊敏性測定器「クッイクアーム、クィックステップ」、酒酔いゴーグル、自転車シミュレーター、エアバック爆発衝撃体感システム、動体視力・視野計、自転車安全教室用具一式等を計51回貸し出した。

イ 交通安全のための教育訓練

高齢者や子ども等の安全な通行方法の実践及び自転車・二輪車の安全な利用に必要な知識・技能の習得等に関する教育訓練を実施することにより、高齢者、子ども等の交通事故防止と自転車・二輪車の関与する交通事故防止を図るために以下の各事業を実施した。

事業名	実 施 の 概 要
自転車交通安全指導 員の育成	予定していた自転車安全教育指導員認定講習会は、新型コロナ感染症拡大に伴い中止した。
交通安全子ども自転 車県大会の実施	大会参加チームが1チームだったため、中止した。
いきいきクラブ・チャ レンジ100の実施	県と共催の高齢者参加型交通安全運動「いきいきクラブ・チャレンジ100」を4,158チーム、20,790名の参加を得て実施した。 その結果、無事故無違反の達成率は99.3%であった。 なお、達成者には抽選により賞品を贈呈した。

ウ 交通関係功労者(団体)並びに優良運転者の表彰

交通安全に功労のあった個人・団体・学校等や、長年無事故・無違反で他の模範で ある優良運転者を表彰することにより、受賞者(団体等)の更なる交通安全意欲及び 人・団体等の受賞意欲を高め、交通安全活動の活性化を図るために以下の表彰を実施 (上申) した。

事 業 名	実	施の	概	要
県連名優秀運転者表彰 (4月)	○ 50年表彰 ○ 40年表彰 ○ 30年表彰 ○ 20年表彰 合 計	26 27 8	5名 5名 9名 8名 7名	
関東管区警察局長・関 東交通安全協会連合会 長表彰 (5月)	○ 交通安全功労者○ 優良交通安全協会○ 優良職員		召、長岡地区	、秋葉区安全協
県協会長表彰 (5月)	○ 交通安全功労 ○ 永年勤続優良職	10名 員 2名		
関東管区警察局長・関 東交通安全協会連合会 長表彰 (9月)		体… 新潟市		
交通栄誉章緑十字銅章 (9月)	○ 交通安全功労者	•		
県連名表彰(9月)	○ 交通安全功労者 ○ 交通安全功労団 (一財) 秋葉区 ○ 交通安全優良会 井上土建工業 ○ 交通安全優良学 新潟県立新発	体・優良交達 交通安全協 社・事業所 (株)(魚沼市 校	会中野支部他	4 団体
交通通栄誉章緑十字 金章・銀章(1月)	交通栄誉章緑十二交通安全功労交通栄誉章緑十二交通安全功労優良運転者	者 ··· 2名 字銀章受賞 者 ··· 7名		
全日本交通安全協会長表彰(1月)	○ 交通安全優良団 広和会(南魚沼 ○ 交通安全優良事 十日町農業協 ○ 交通安全優良学 南魚沼市おお	学 業所 同組合(十日 校		事業所

	○ 優良交通安全協会 (公財)西蒲地区交通安全協会
県交通安全協会長 単名表彰(3月)	○ 交通安全活動・事故防止活動功労地区交通安全協会(公財)十日町地区交通安全協会他4協会

エ 交通安全教育資料、交通安全用品等の普及促進

交通安全教育資料及び交通安全用品を普及することにより、県民の交通安全意識の

事 業 名	実 施 の 概 要
交通安全教育資料の 斡旋・無料配布	県民及び交通安全関係団体等に対して交通の教則、交通安全自己診断、自転車の交通安全ブック、交通安全リーフレット及びチラシ、交通安全教育用映画(DVD)等の斡旋、貸出し、無料配布を実施した。
高齢者参加型交通安 全運動参加者へ反射 シール等の配布	県と共催の「いきいきクラブ・チャレンジ100」参加者 全員(2万790名)に対して「反射シール」と高齢者交通安全 リーフレットを無料配布した。
交通安全用品の斡旋	協会HPにより「反射材」等の交通安全グッズを紹介した。

才 交通事故相談

事故当事者等が、交通事故に対する適切な対応を可能にするとともに、経済的、精神的負担の軽減を図るために専用相談室を通年開設して以下の通り実施した。

事 業 名	実	施	の	概	要	
交通事故相談所の 開設	安協会館1 相談所」を開 の相談を行い、	没して相談σ	受理にな			
交通事故被害者対策 の推進	相談内容に加支援センター」	,				被害者

力 地区交通安全協会支援事業

地区交通安全協会(30地区)を支援等して、地区交通安全協会活動の活性化を促進するために以下の通り実施した。

事 業 名	実 施 の 概 要
交通安全活動事業に 関する指導・調整	年間の交通安全協会活動重点の設定県下事務局長会議の開催

会員管理	・ 入会希望者に地区交通安全協会活動の広報を実施した。・ 地区協会入会の受理、会費の受領を実施した。・ 会員に関する情報の一元的管理及び会員所属地区協会への会員情報の送付を実施した。
女性部活動等への費 用の一部助成	子ども、高齢者、家庭等の交通安全に積極的に取り組んでいる地区交通安全協会女性部活動への助成を実施した。子ども、高齢者を対象に実施する自転車教室、高齢者交通安全教育への助成を実施した。
交通安全教育用資器 材の無償貸出	当協会が管理している交通安全教育映画(DVD)や、シートベルト・エアバック爆発衝撃体感装置、俊敏性測定器「クィックアーム、クィックステップ」、ダミー人形、交通信号機、道路標識セット、自転車シミュレーター等の交通安全資器材の無償貸し出しを実施した。
地区交通安全協会へ の職員派遣による受 付業務支援	職員の家族が新型コロナウイルス感染症に罹患したため、 当該職員の他に周辺勤務者に対しても一時自宅待機措置を講 じた。この期間中の受付業務が支障を来さないよう、受付窓 口業務要員として職員を派遣しての支援を実施した。 また、警察署のクラスター発生に伴い、地区安協職員が濃 厚接触者となったことから、隣接地区安協及び県安協から職 員を応援派遣した。
新型コロナウイルス 感染症罹患予防用品 の無償配付	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、地区交通安全協会職員の健康管理対策の一環として、マスクや消毒液の無償配付を実施した。 ・ マスクは2ヶ月分(4~5月) ・ 消毒液は各地区に2本程度配付

(2) 交通の安全と円滑の確保に寄与する受託事業及び関連事業

新潟県から運転免許行政及び道路使用許可行政に係る事業を受託して適正、かつ効果 的に処理することを通して交通の安全等に寄与するために以下の通り実施した。

ア 更新時講習事業…受託事業

運転者の交通安全意識の向上と交通事故の防止を図り、交通の安全等に寄与するために優良、一般、違反及び初回の各運転者講習を実施した。

講習にあたってはパワーポイント、ビデオ、交通の教本等を活用するとともに安全 運転に必要不可欠な知識や道路交通関係法の改正事項等について適切、かつ効果的に 教示することに努めた。

事	業	名	実	施	の	概	要
更新	時講習	事 業	○ 優良運転	者講習	186,802件	(前年比-	14,987件)
			○ 一般運転	者講習	42,105件	(前年比-	1,828件)

○ 違反運転者講	習 22,639件	(前年比一 1,633件)
〇 初回更新者講	聲 17,757件	(前年比一 1,186件)
〇 特定任意講	3 9 件	(前年比一 3件)

イ 運転免許支所事業…受託事業

運転免許窓口業務を適正に処理することを通じて交通の安全に寄与するために以下の事業を実施した。

 運転免許事務補助事業 ○ 免許更新者に対する申請手続き … 344,021件(前年以一20,074件) ○ 再交付申請者に対する申請手続き … 503件(前年比一42件) 	事 業 名	実 施 の 概 要	
日本 日		 ○ 免許更新者に対する申請手続き … 344,021件(前一20,074件) ○ 再交付申請者に対する申請手続き … 503件(前年42件) ○ 記載事項変更届出者に対する手続き … 71,357 作年比+1,101件) ○ 付随事業 更新者に対する視力等の適性検査及び免許証郵送をする優良運転更新者11,612人(前年比+944人)の免討理受理と郵送、申請手数料としての収入証紙を持参しった更新者の利便と窓口事務の迅速化等を図るために者に収入証紙を販売、県内交通事故の特徴と事故防止者に収入証紙を販売、県内交通事故の特徴と事故防止を交通事故防止チラシの窓口配布の事業を付随し 	ド は 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

ウ 原付講習…受託事業

地区協会とともに原付免許学科試験受験者に対する法定講習を119回(前年比-3回) 適正に実施して1,335人(前年比+212人)が受講した。

エ 道路使用許可申請に係る現地調査等事業…受託事業

道路使用許可現地調査業務23,615件(前年比+813件)に対して事前調査、中間調査、 事後調査の3回の調査を適正に実施した。

2 収益事業(公益目的事業に資する事業)

新潟県内における交通の安全と円滑を目的に実施される公益事業活動の推進に資するために以下の事業を実施した。

(1) 自動車保管場所証明等に係る事業…受託事業

新潟県からの委託事業として

- 自動車保管場所事務補助業務
- 自動車保管場所証明に係る現地調査 を適正に実施した。

(2) 施設賃貸等事業

当協会会館の1階事務室一部を公益社団法人団体に、敷地一部を部外者に駐車場として賃貸した。

(3) 証明用写真撮影事業等

運転免許センターにおいて申請者、受験者等の利便を図るために

- 運転免許証再交付申請者等の運転免許用写真の撮影
- 運転免許受験者、取消処分者講習等受講者への収入証紙の販売を行った。

3 主要会議の開催

事 業 名	実 施 の 概 要
評議員会の開催	・ 令和元年度計算書類、評議員の辞任及び選任、理事の辞 任及び選任等について書面決議とした。 (6月12日)
理事会の開催	令和元度事業報告、同計算書類、役員の改選等についての審議は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、書面決議とした。 (5月29日) 令和2年度収支補正予算案、令和3年度事業計画案、同収支予算案等について書面決議とした。 (3月5日)
正副会長・運営委員 合同会議の開催	 ・ 令和元年度事業報告、同計算書類、役員の改選等理事会、 評議員会提出議案等について事前審査及び審議した。 (5月22日) ・ 平成2年度収支補正予算案、令和3年度事業計画案、同収支予算案等について事前審査及び審議した。 (2月26日)
表彰委員会	交通栄誉章緑十字金・銀・銅章、関東連名表彰、県連名表彰の各候補者について審議した。 (7月10日) 関東連名交通安全功労者表彰、県連名優秀運転者表彰、県協会長表彰候補者について審議した。 (2月22日)

4 職員研修会等の開催、参加

事業活動を適正、かつ効果的に推進するために以下の研修会等を開催及び出席した。

事 業 名	実 施 の 概 要
違反運転者·初回更新 者講習指導員研修	5月11日〜15日、運転免許センターにおいて、上越支所開設のための運転免許講習にかかる講習指導員に対して教養を実施した。
全国地域交通安全活動推進委員研修会	(6月開催予定であったが中止された。)
更新時講習指導員 研修会	運転免許センター担当者による当該研修会に更新時講習に 従事する職員を参加させ適正、かつ効果的な講習の進め方等 について指導を受けた。

	・ 初回・違反講習…8月3日は開催、2月は中止 ・ 優良・一般講習…8月及び2月とも中止
一都十県経理担当者会議	(9月開催予定であったが中止された。)
自転車安全整備制度 推進ブロック会議	(10月開催予定であったが中止された。)
管区内専務理事・事務 局長会議・研修会	(10月開催予定であったが中止された。)
女性部研修会	各地区協会女性部長を対象に、柏崎地区交通安全協会職員等で構成された「交通安全ハッピー隊」による交通安全公演を観劇し、今後の女性部活動の参考とした。 (10月23日・ハミングプラザVIP)
道路使用·自動車保管 場所調査員研修会	(4.月及び11月に開催予定であったが中止した。)
県下事務局長会議	11月6日、警察本部から交通企画課長、運転免許センター長を招聘し、効果的な交通安全活動及び運転免許証の更新手続き等の適正な推進について指導を受けるとともに、 今後の協会運営等について協議・検討した。 (4.月24日予定分を延期)
中央大会(分科会)	(1月開催予定であったが中止された。)
新任事務局長等に対す る巡回指導・研修会	・ 令和2年4月採用の事務局長等に対する業務指導を実施した。・ 令和3年度採用予定の事務局長等を対象とした新任事務局長事前研修会を実施した。 (3月26日・安協会館)